

平成 13 年 2 月期 中間決算短信

平成 12 年 10 月 6 日

上場会社名 **マイカルカ - ド株式会社**

コード番号 8519 上場取引所 東 大 名 1部 2部 外国部 京 広 福 新 札

本社所在地 大阪市中央区道修町 1 丁目 3 番 1 号

問合せ先 責任者役職名 常務取締役 財経部長

氏 名 藤田 榮治

T E L 06-6227-0547

中間決算取締役会開催日 平成 12 年 10 月 6 日 中間配当制度の有無 有 無

中間配当支払開始日 平成 12 年 11 月 24 日

1. 12 年 8 月中間期の業績 (平成 12 年 3 月 1 日 ~ 平成 12 年 8 月 31 日)

(1) 経営成績 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

| | 売上高 (対前年中間期増減率) | 営業利益 (対前年中間期増減率) | 経常利益 (対前年中間期増減率) |
|----------|-----------------|------------------|------------------|
| | 百万円 % | 百万円 % | 百万円 % |
| 12年8月中間期 | 15,025 (15.3) | 4,704 (23.0) | 4,607 (20.9) |
| 11年8月中間期 | 13,034 (15.0) | 3,825 (48.3) | 3,810 (51.4) |
| 12年2月期 | 27,336 | 7,426 | 7,313 |

| | 中間(当期)純利益 (対前年中間期増減率) | 1株当たり 中間(当期)純利益 | 会計処理基準 |
|----------|-----------------------|--------------------|------------|
| | 百万円 % | 円 銭 | |
| 12年8月中間期 | 2,341 (18.5) | 79 02 | 中間財務諸表作成基準 |
| 11年8月中間期 | 1,975 (49.3) | 79 08 | 中間財務諸表作成基準 |
| 12年2月期 | 3,646 | 138 84 | |

(注) 12年8月中間期 29,629,723 株
1. 期中平均株式数 11年8月中間期 24,985,519 株
12年2月期 26,267,435 株

2. 会計処理の方法の変更 有 無

(2) 配当状況

| | 1株当たり 中間配当金 | 1株当たり 年間配当金 |
|----------|----------------|----------------|
| | 円 銭 | |
| 12年8月中間期 | 15 00 | _____ |
| 11年8月中間期 | 15 00 | _____ |
| 12年2月期 | _____ | 30 円 00 銭 |

(注) 12年8月中間期 配当金の内訳

| | |
|------|------|
| | 円 銭 |
| 記念配当 | 0 00 |
| 特別配当 | 0 00 |

(3) 財政状態

| | 総資産 | 株主資本 | 株主資本比率 | 1株当たり株主資本 |
|----------|---------|--------|--------|-----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 12年8月中間期 | 135,584 | 34,590 | 25.5 | 1,138 58 |
| 11年8月中間期 | 119,256 | 21,855 | 18.3 | 853 11 |
| 12年2月期 | 127,397 | 32,768 | 25.7 | 1,186 46 |

(注) 12年8月中間期 30,380,222 株 (額面株式 1 単位の株式数 100株)

1. 期末発行済株式数 11年8月中間期 25,618,384 株
12年2月期 27,618,384 株
2. 中間期末の有価証券の評価損益 32 百万円
3. 中間期末のデリバティブ取引の評価損益 332 百万円

2. 13 年 2 月期の業績予想 (平成 12 年 3 月 1 日 ~ 平成 13 年 2 月 28 日)

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり年間配当金 | |
|--------|--------|-------|-------|------------|-------|
| | | | | 期 末 | 期 末 |
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 | 円 銭 |
| 13年2月期 | 30,650 | 9,100 | 4,560 | 20 00 | 35 00 |

(参考) 1株当たり予想当期純利益 150 円 10 銭

経営方針

(1) 経営の基本方針

当社は「金融サ - ビスのリテイルによりお客さまの豊かで快適な暮らしづくりを応援すること」を企業理念とし、総合生活金融を通して社会に貢献することを経営の基本方針としております。

わが国において、クレジットカ - ドは日常的なものへと定着してまいりましたが、当社はさらに国際化・多様化するお客さまの暮らしに密着した機能とサ - ビスの提供によってその理念の実現を目指しております。

利益の配分につきましては、当社は株主の皆様への利益還元を重要な経営課題のひとつとして位置付けております。

配当政策につきましては、さらなる経営基盤の強化のため、内部留保に留意しつつ、業績に裏付けられた配当を行うことを基本方針としております。なお、内部留保につきましては、財務体質の充実・強化を図りながら、昨年来より展開しておりますＩＣカ - ド関連の投資等に活用していく所存であります。

(2) 親会社との関係

当社の親会社は株式会社マイカルファイナンスであります。同社は株式会社マイカルの100%子会社であるため、株式会社マイカルも同じく当社の親会社となります。株式会社マイカルファイナンスは当社の株式を54.6%保有しており、また、株式会社マイカルは間接保有を含め当社の株式を56.8%保有しております。

株式会社マイカルファイナンスと当社はＣＤ機や無人サ - ビス機等のリ - ス取引があります。また、株式会社マイカルは当社の主力加盟店であり、割賦購入あっせん取引の他、賃貸借契約における取引等があります。取引条件につきましては一般取引先と同様であり、今後についても従前と同様に取引を継続する方針であります。

(3) 中長期的な経営戦略と対処すべき課題

当社は営業基盤の拡大と経営の効率化を経営の重点課題とし、以下の施策に取り組んでおります。

ＩＣアプリケーションの開発と外部提携先の拡大

昨年来より展開しております「マイカルＩＣマスタ - カ - ド」による外部提携先の開発に努めております。当中間期には社団法人日本動物病院福祉協会及び日本を代表するサッカー - サポ - タ - の集団である「ULTRA NIPPON」との提携カ - ドの募集を開始しております。

カ - ド発行100万枚体制の確立

従来のマイカルグル - プ店舗を拠点としたカ - ド募集に加え、前記の外部提携先との提携カ - ド発行によるカ - ド会員の拡大、インタ - ネットによるカ - ド申込み受付等、カ - ド募集チャネルの多様化を推進するとともに、独自の優待加盟店（パ - トナ - ショップ）の開発等により、マイカルカ - ドの利便性向上に注力してまいります。

インタ - ネット・ビジネスへの参画

インタ - ネットの普及をはじめとするいわゆる「ＩＴ革命」の進展により、事業環境が大きく変化する中で、当社といたしましてもカ - ドビジネスを通じたインタ - ネット関連ビジネスへの展開を検討してまいります。

リスク管理体制の確立

延滞債権発生抑制やカ - ド犯罪への対応のため、当中間期には債権管理の新システムを導入するとともに、組織変更により審査部内にセキュリティ担当を新設し、リスク管理体制の強化をはかってまいります。

資金調達の多様化

昨今の金融情勢等に鑑み、当中間期に行いました第1回無担保社債50億円の発行をはじめとしてコマ - シャル・ペ - パ - 、債権の流動化等により調達手段の多様化を図り、より効率的で安定した資金調達に努めてまいります。

以上の施策により、クレジットカ - ド業界のリ - ディングカンパニ - を目指して邁進する所存であります。

経営成績

(1) 当期の概況

当中間期のわが国経済は、情報技術（IT）関連を中心として設備投資が拡大傾向にあり、公共投資等の政策需要に頼ることなく、跛行的ながら民需主導による緩やかな景気回復への道をたどりつつあります。その一方で、雇用情勢の不安等による個人消費の低迷、一部業界の構造改革の遅れ、いわゆるゼロ金利政策の解除等により、依然として景気の本格的回復には道半ばといった状態が続いております。

当流通系クレジット業界におきましては、カ・ド会員は堅調な伸びをみせるとともに、個人消費の低迷にもかかわらず、ショッピング、キャッシングの取扱高は順調な伸びを示しました。その一方で依然として多重債務による自己破産やカ・ド犯罪は増加傾向にあり、経営上の大きなリスクになりうることも想定されます。

このような状況のもとで、当社はマイカルカ・ドの利便性向上とカ・ド会員の拡大に努めてまいりました。

カ・ド発行におきましては、期中に新規出店しました5店を中心にカ・ド募集の強化に努めました結果、当中間期末における「MYCALカ・ド」の総発行枚数は前期末より25万枚増加し、678万枚となりました。また、8月より社団法人日本動物病院福祉協会との提携カ・ドである「HABカ・ド」及び日本を代表するサッカー・サポ・タの集団「ULTRA NIPPON」との提携による2002年FIFAワールドカップ公式カ・ド「マスターカ・ド ウルトラニッポン カ・ド」の募集を開始いたしました。

次に営業の拠点といたしましては、期中に有人店舗として北上店・橋本店・金沢店・福岡東店・板橋店の5店を新設し、別途4店を無人店舗に転換いたしました。この結果、当中間期末における総店舗数は有人・無人を合わせて164店、また無人サ・ビス機の設置台数は140台となっております。また8月より当社のウェブサイト上でのカ・ド申込み受付を開始いたしました。

カ・ドの利便性向上につきましては、引き続き加盟店の拡大に注力いたしました結果、当中間期末における加盟店数は2万3千店増加し、23万7千店となりました。当社カ・ドが利用可能なCD・ATM機につきましては前期末に比べ1千台増加し7万9千台となりました。またカ・ドを提示すると様々な優待が受けられる優待加盟店（パ・トナ・ショップ）の開発を推進するとともに、7月にはマイカルカ・ドのプラスワンカ・ドとして海外でのお買物を米ドルで決済可能な「マイカルドルカ・ド」の募集を開始し、マイカルカ・ドの利便性をさらに向上させることができました。

次に当中間期における部門別の状況でございますが、割賦購入あっせん部門の取扱高はカ・ド稼働率の向上及び加盟店の増加によるグル・ブ外の取扱高の拡大により、695億6百万円（前年同期比118.3%）と大きく伸ばいたしました。

融資部門につきましては自社CD機の増設及びCD機提携先の拡大並びに今期から新規貸付金利を引き下げました効果もあり、その取扱高は546億1千1百万円（前年同期比117.9%）、融資残高は897億3千1百万円（前年同期比117.2%）と順調に拡大いたしました。

また、融資代行部門の取扱高は429億9千9百万円（前年同期比101.6%）となりました。

以上の結果、当中間期の営業収益は150億2千5百万円（前年同期比115.3%）、経常利益は46億7百万円（前年同期比120.9%）、中間純利益は23億4千1百万円（前年同期比118.5%）を計上することができました。

(2) 通期の見通し

今後の見通しにつきましては、景気は引き続き緩やかながら回復傾向をたどると思われませんが、個人消費、設備投資及び金融情勢等の動向により、予断を許さない状況が続くと思われま

このような状況のもと、当社といたしましては引き続きカ・ド会員の拡大と、カ・ドの利便性向上に取り組んでまいります。

カ・ド会員の拡大につきましては、下期中に7店の新規出店を計画しており、これをてこに既存店の活性化、提携カ・ドの本格的募集との相乗効果をはかり、また利便性向上に関しては、引き続き加盟店及びCD機提携先の拡大に努めるとともに、お客さまへのサ・ビス情報の開発・提供を積極的に行い一層の基盤づくりに取り組んでまいります。

なお、通期の業績につきましては、取扱高3,490億円、営業収益306億50百万円、経常利益91億円、当期純利益45億60百万円を予想しております。

また、中間配当金につきましては、1株につき15円とさせていただくことに決定し、期末配当金については、5円増配の1株につき20円とし、通期で35円の配当を予定しております。

中間貸借対照表

(単位：百万円)

| 期別 科目 | 前年中間期 (平成11年8月31日現在) | | 当中間期 (平成12年8月31日現在) | | 前 期 (平成12年2月29日現在) | |
|------------|-------------------------|-------|------------------------|-------|--------------------------|-------|
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 |
| (資産の部) | | % | | % | | % |
| 流動資産 | | | | | | |
| 現金及び預金 | 5,039 | | 6,197 | | 5,366 | |
| 割賦売掛金 | 26,223 | | 28,168 | | 26,278 | |
| 営業貸付金 | 80,289 | | 93,319 | | 88,401 | |
| 未収リース料 | 14 | | 0 | | 11 | |
| 貯蔵品 | 324 | | 241 | | 189 | |
| 前払費用 | 325 | | 396 | | 355 | |
| 未収入金 | 2,215 | | 2,392 | | 2,260 | |
| 自己株式 | 0 | | 0 | | 0 | |
| 繰延税金資産 | 285 | | 236 | | 293 | |
| その他 | 308 | | 316 | | 318 | |
| 貸倒引当金 | 2,710 | | 2,900 | | 2,980 | |
| 流動資産合計 | 112,317 | 94.2 | 128,370 | 94.7 | 120,495 | 94.6 |
| 固定資産 | | | | | | |
| 有形固定資産 | | | | | | |
| リース資産 | 237 | | 105 | | 136 | |
| 建物 | 1,011 | | 966 | | 930 | |
| 器具備品 | 245 | | 1,103 | | 307 | |
| 土地 | 3,027 | | 2,041 | | 2,702 | |
| 建設仮勘定 | 2 | | - | | - | |
| 有形固定資産合計 | 4,523 | 3.8 | 4,216 | 3.1 | 4,076 | 3.2 |
| 無形固定資産 | | | | | | |
| ソフトウェア | - | | 1,606 | | - | |
| 電話加入権 | 122 | | 97 | | 96 | |
| 無形固定資産合計 | 122 | 0.1 | 1,704 | 1.2 | 96 | 0.1 |
| 投資その他の資産 | | | | | | |
| 投資有価証券 | 226 | | 228 | | 226 | |
| 関係会社株式 | 50 | | 50 | | 50 | |
| 長期前払費用 | 1,320 | | 421 | | 1,789 | |
| 差入保証金 | 319 | | 302 | | 302 | |
| 繰延税金資産 | 76 | | - | | 79 | |
| その他 | 298 | | 290 | | 279 | |
| 投資その他の資産合計 | 2,292 | 1.9 | 1,293 | 1.0 | 2,728 | 2.1 |
| 固定資産合計 | 6,939 | 5.8 | 7,214 | 5.3 | 6,902 | 5.4 |
| 資産合計 | 119,256 | 100.0 | 135,584 | 100.0 | 127,397 | 100.0 |

(単位：百万円)

| 期 別 科 目 | 前 年 中 間 期 (平成 11 年 8 月 31 日現在) | | 当 中 間 期 (平成 12 年 8 月 31 日現在) | | 前 期 (平成 12 年 2 月 29 日現在) | |
|-------------|-----------------------------------|-------|---------------------------------|-------|-----------------------------|-------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 |
| (負債の部) | | % | | % | | % |
| 流動負債 | | | | | | |
| 支払手形 | 1 | | 1 | | 0 | |
| 買掛金 | 24,757 | | 23,528 | | 20,800 | |
| 短期借入金 | 9,000 | | 10,500 | | 15,500 | |
| 一年以内返済予定 | | | | | | |
| 長期借入金 | 15,942 | | 18,285 | | 17,190 | |
| コマ-シャルペ-パ- | - | | 3,000 | | - | |
| 未払金 | 2,301 | | 2,134 | | 1,935 | |
| 未払法人税等 | 1,897 | | 1,374 | | 1,973 | |
| 未払費用 | 339 | | 336 | | 321 | |
| 前受リース料 | 0 | | 0 | | 0 | |
| 賞与引当金 | 157 | | 175 | | 151 | |
| 新株引受権 | - | | 19 | | - | |
| その他 | 346 | | 443 | | 277 | |
| 流動負債合計 | 54,741 | 45.9 | 59,799 | 44.1 | 58,151 | 45.7 |
| 固定負債 | | | | | | |
| 長期借入金 | 42,406 | | 35,520 | | 36,221 | |
| 社債 | - | | 5,196 | | - | |
| 退職給与引当金 | 104 | | 103 | | 107 | |
| 役員退職慰労引当金 | 121 | | 126 | | 134 | |
| 長期預り保証金 | 27 | | 13 | | 15 | |
| 繰延税金負債 | - | | 233 | | - | |
| 固定負債合計 | 42,659 | 35.8 | 41,194 | 30.4 | 36,478 | 28.6 |
| 負債合計 | 97,401 | 81.7 | 100,993 | 74.5 | 94,629 | 74.3 |
| (資本の部) | | | | | | |
| 資本金 | 6,206 | 5.2 | 11,020 | 8.1 | 11,020 | 8.7 |
| 法定準備金 | | | | | | |
| 資本準備金 | 7,517 | | 12,329 | | 12,329 | |
| 利益準備金 | 254 | | 344 | | 292 | |
| 法定準備金合計 | 7,771 | 6.5 | 12,674 | 9.4 | 12,622 | 9.9 |
| 剰余金 | | | | | | |
| 任意積立金 | | | | | | |
| 別途積立金 | 5,085 | | 7,985 | | 5,085 | |
| 中間(当期)未処分利益 | 2,792 | | 2,910 | | 4,040 | |
| 剰余金合計 | 7,877 | 6.6 | 10,895 | 8.0 | 9,125 | 7.1 |
| 資本合計 | 21,855 | 18.3 | 34,590 | 25.5 | 32,768 | 25.7 |
| 負債及び資本合計 | 119,256 | 100.0 | 135,584 | 100.0 | 127,397 | 100.0 |

中 間 損 益 計 算 書

(単位：百万円)

| 期 別 科 目 | 前 年 中 間 期 〔自平成11年3月1日 至平成11年8月31日〕 | | 当 中 間 期 〔自平成12年3月1日 至平成12年8月31日〕 | | 前 期 〔自平成11年3月1日 至平成12年2月29日〕 | |
|----------------|--|-------|--|-------|------------------------------------|-------|
| | 金 額 | 百分比 | 金 額 | 百分比 | 金 額 | 百分比 |
| 営業収益 | | % | | % | | % |
| 割賦購入あっせん収益 | 1,618 | | 1,878 | | 3,482 | |
| 融資収益 | 9,643 | | 11,271 | | 20,211 | |
| 融資代行手数料 | 558 | | 558 | | 1,105 | |
| リース利益 | | | | | | |
| リース料収入 | 116 | | 73 | | 278 | |
| リース原価 | 96 | 19 | 61 | 12 | 231 | 47 |
| 不動産売上損益 | | | | | | |
| 不動産売上高 | 115 | | - | | 115 | |
| 不動産売上原価 | 215 | 100 | - | - | 215 | 100 |
| 金融収益 | | 3 | | 1 | | 5 |
| その他の収益 | 1,290 | | 1,302 | | 2,583 | |
| 営業収益合計 | 13,034 | 100.0 | 15,025 | 100.0 | 27,336 | 100.0 |
| 営業費用 | | | | | | |
| 販売費及び一般管理費 | 8,494 | | 9,685 | | 18,546 | |
| 金融費用 | | | | | | |
| 支払利息 | 704 | | 610 | | 1,349 | |
| その他 | 10 | 714 | 25 | 635 | 13 | 1,362 |
| 営業費用合計 | 9,209 | 70.7 | 10,320 | 68.7 | 19,909 | 72.8 |
| 営業利益 | 3,825 | 29.3 | 4,704 | 31.3 | 7,426 | 27.2 |
| 営業外収益 | 48 | 0.4 | 53 | 0.4 | 111 | 0.4 |
| 営業外費用 | 63 | 0.5 | 151 | 1.0 | 225 | 0.8 |
| 経常利益 | 3,810 | 29.2 | 4,607 | 30.7 | 7,313 | 26.8 |
| 特別損失 | - | - | 543 | 3.6 | 234 | 0.9 |
| 税引前中間(当期)純利益 | 3,810 | 29.2 | 4,064 | 27.1 | 7,079 | 25.9 |
| 法人税・住民税及び事業税 | 1,867 | 14.3 | 1,353 | 9.0 | 3,476 | 12.7 |
| 法人税等調整額 | 32 | 0.3 | 369 | 2.5 | 44 | 0.1 |
| 中間(当期)純利益 | 1,975 | 15.2 | 2,341 | 15.6 | 3,646 | 13.3 |
| 前期繰越利益 | 487 | | 569 | | 487 | |
| 過年度税効果調整額 | 328 | | - | | 328 | |
| 中間配当額 | - | | - | | 384 | |
| 中間配当に伴う | | | | | | |
| 利益準備金積立額 | - | | - | | 38 | |
| 中間(当期)未処分利益 | 2,792 | | 2,910 | | 4,040 | |

「中間財務諸表作成の基本となる事項」

1. 事業年度の財務諸表作成のために採用している会計処理の原則及び手続と異なる会計処理の基準
 - (1) 減価償却費の計上基準
減価償却費は、当中間会計期間末の固定資産に係る事業年度分減価償却費見積額を期間に基づいて配分しております。
 - (2) 賞与引当金繰入額の計上基準
賞与引当金繰入額は、事業年度分賞与発生見積額の2分の1を当中間期負担額として計上しております。
 - (3) 退職給与引当金繰入額の計上基準
退職給与引当金繰入額は、従業員に対する事業年度繰入見積額（自己都合期末要支給額より適格退職年金にて給付される部分を除いた額の100分の40）の2分の1を当中間期負担額として計上しております。
 - (4) 役員退職慰労引当金繰入額の計上基準
役員退職慰労引当金繰入額は、内規に基づく事業年度繰入見積額の2分の1を当中間期負担額として計上しております。
 - (5) 法人税及び住民税並びに事業税の計上基準
法人税及び住民税並びに事業税は、当中間会計期間を一事業年度とみなして算定した額を計上しております。
中間会計期間に係る納付税額及び法人税等調整額は、当期において予定している利益処分による特別償却準備金の積立て及び取崩しを前提として、当中間会計期間に係る金額を計算することとしております。
 2. たな卸資産の評価基準及び評価方法
貯蔵品 最終仕入原価法
 3. たな卸資産以外の資産について原価基準以外の基準を採用している場合の評価基準
有価証券及び投資有価証券のうち、取引所の相場のある有価証券の評価基準は移動平均法による低価法（洗い替え方式）によっております。
 4. 有形固定資産の減価償却の方法
 - (1) リ - ス資産
リ - ス期間を償却年数とし、リ - ス期間満了時の処分見積額を残存価額とする定額法。
 - (2) その他の有形固定資産
法人税法の規定に基づく定率法。
 5. リ - ス取引の処理方法
リ - ス物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リ - ス取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
 6. その他中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項
 - (1) 収益の計上基準
 - イ) 総合あっせん
顧客手数料 期日到来基準による残債方式
加盟店手数料 発生基準
 - ロ) 個品あっせん
顧客手数料 期日到来基準による残債方式
加盟店手数料 発生基準
 - ハ) 融 資 発生基準による残債方式
 - ニ) 融 資 代 行 発生基準
 - ホ) リ - ス リ - ス期間経過基準
- (注) 計上方法の主な内容は次のとおりであります。
- | | | |
|------|-------|---|
| 残債方式 | | 元本残高に対して一定率の料率で手数料を算出し、期日到来の都度手数料算出額を収益計上する方法 |
|------|-------|---|

(2) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。但し、固定資産に係わる控除対象外消費税等は長期前払消費税等として投資その他の資産の「その他」に計上し、5年間で均等償却を行っております。

(追加情報)

ソフトウェア(自社利用分)

自社利用のソフトウェアについては「研究開発費及びソフトウェアの会計処理に関する実務指針」(日本公認会計士協会 会計制度委員会報告第12号 平成11年3月31日)の経過措置の適用により、従来の会計処理方法を継続適用しております。ただし、同報告により上記に係るソフトウェアの表示については、当中間会計期間より投資その他の資産の「長期前払費用」から無形固定資産の「ソフトウェア」に変更しております。

なお、減価償却方法は、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

〔注記事項〕

1. 中間貸借対照表に関する事項

(1) 割賦売掛金

| 部 門 別 | 前年中間期末残高 | 当中間期末残高 | 前 期 未 残 高 |
|--------|----------|---------|-----------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 総合あっせん | 26,057 | 27,984 | 26,108 |
| 個品あっせん | 165 | 183 | 170 |
| 合 計 | 26,223 | 28,168 | 26,278 |

(2) 担保に供している資産

| | 前年中間期 | 当中間期 | 前 期 |
|---------------|--------------|--------------|--------------|
| 営業貸付金 | 19,549 百万円 | 16,261 百万円 | 16,889 百万円 |
| 対応する債務 | | | |
| 長期借入金 | 17,321 百万円 | 14,642 百万円 | 15,035 百万円 |
| (うち1年以内返済予定額) | (5,679 百万円) | (5,979 百万円) | (5,913 百万円) |

(3) 債権の流動化による売掛債権減少額

| | 前年中間期 | 当中間期 | 前 期 |
|--|-----------|-----------|-----------|
| | 2,252 百万円 | 2,252 百万円 | 3,354 百万円 |

(4) 有形固定資産の減価償却累計額

| | 前年中間期 | 当中間期 | 前 期 |
|--|-----------|-----------|-----------|
| | 2,055 百万円 | 1,952 百万円 | 1,948 百万円 |

(5) 1株当たり中間(当期)純利益

| | 前年中間期 | 当中間期 | 前 期 |
|--|-----------|-----------|------------|
| | 79 円 08 銭 | 79 円 02 銭 | 138 円 84 銭 |

(6) 関係会社に係わる注記

各科目に含まれている関係会社に対する主なものは次のとおりであります。

| | 前年中間期 | 当中間期 | 前 期 |
|-------|------------|------------|------------|
| 買 掛 金 | 16,565 百万円 | 14,410 百万円 | 13,512 百万円 |

(7) 消費税等の取扱い

仮払消費税等及び仮受消費税等は相殺のうえ、流動負債の「その他」に含めて表示しております。

2. 中間損益計算書に関する事項

(1) 部門別取扱高

| 期別 部門別 | 前 年 中 間 期 〔自平成11年3月1日 至平成11年8月31日〕 | | 当 中 間 期 〔自平成12年3月1日 至平成12年8月31日〕 | | 前 期 〔自平成11年3月1日 至平成12年2月29日〕 | |
|-----------|--|-----------|--|-----------|------------------------------------|-----------|
| | 金 額 | 構 成 比 | 金 額 | 構 成 比 | 金 額 | 構 成 比 |
| 総合あっせん | 百万円 58,667 | % 39.4 | 百万円 69,411 | % 41.1 | 百万円 127,514 | % 40.3 |
| 個品あっせん | 66 | 0.0 | 94 | 0.0 | 149 | 0.1 |
| 融 資 | 46,323 | 31.1 | 54,611 | 32.3 | 101,011 | 32.0 |
| 融 資 代 行 | 42,306 | 28.4 | 42,999 | 25.5 | 84,188 | 26.6 |
| そ の 他 | 1,717 | 1.1 | 1,823 | 1.1 | 3,244 | 1.0 |
| 合 計 | 149,081 | 100.0 | 168,940 | 100.0 | 316,109 | 100.0 |

(2) 営業外費用の主な内容

| | 前年中間期 | 当 中 間 期 | 前 期 |
|---------|--------|---------|--------|
| 固定資産除却損 | 37 百万円 | 88 百万円 | 81 百万円 |
| 新株発行費 | - 百万円 | - 百万円 | 58 百万円 |
| 社債発行費 | - 百万円 | 37 百万円 | - 百万円 |

(3) 特別損失の主な内容

| | 前年中間期 | 当 中 間 期 | 前 期 |
|---------|-------|---------|---------|
| 固定資産売却損 | - 百万円 | 543 百万円 | 234 百万円 |

(4) 減価償却実施額

| | 前年中間期 | 当 中 間 期 | 前 期 |
|--------|---------|---------|---------|
| 有形固定資産 | 187 百万円 | 276 百万円 | 365 百万円 |
| 無形固定資産 | 251 百万円 | 272 百万円 | 539 百万円 |

3. リ - ス取引に係る注記

リ - ス物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リ - ス取引

借主側

(1) リ - ス物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間期(当期)末残高相当額

| | 前年中間期 | 当 中 間 期 | 前 期 |
|--------------------|-----------|-----------|-----------|
| 機 械 及 び 装 置 | | | |
| 取得価額相当額 | 1,530 百万円 | 1,587 百万円 | 1,547 百万円 |
| 減価償却累計額相当額 | 721 百万円 | 974 百万円 | 878 百万円 |
| 中間期(当期)末残高 | 809 百万円 | 555 百万円 | 669 百万円 |
| 器 具 備 品 | | | |
| 取得価額相当額 | 11 百万円 | 29 百万円 | 20 百万円 |
| 減価償却累計額相当額 | 6 百万円 | 20 百万円 | 8 百万円 |
| 中間期(当期)末残高 | 5 百万円 | 8 百万円 | 12 百万円 |
| 合 計 | | | |
| 取得価額相当額 | 1,542 百万円 | 1,616 百万円 | 1,568 百万円 |
| 減価償却累計額相当額 | 728 百万円 | 994 百万円 | 886 百万円 |
| 中間期(当期)末残高 | 814 百万円 | 564 百万円 | 681 百万円 |

(2) 未経過リ - ス料中間期(当期)末残高相当額

| | 前年中間期 | 当 中 間 期 | 前 期 |
|-------|---------|---------|---------|
| 1 年 内 | 305 百万円 | 296 百万円 | 302 百万円 |
| 1 年 超 | 519 百万円 | 262 百万円 | 393 百万円 |
| 計 | 825 百万円 | 558 百万円 | 696 百万円 |

(3) 支払リ - ス料、減価償却費相当額及び支払利息相当額

| | 前年中間期 | 当 中 間 期 | 前 期 |
|----------|---------|---------|---------|
| 支払リ - ス料 | 166 百万円 | 165 百万円 | 335 百万円 |
| 減価償却費相当額 | 157 百万円 | 156 百万円 | 315 百万円 |
| 支払利息相当額 | 14 百万円 | 9 百万円 | 28 百万円 |

(4) 減価償却費相当額及び利息相当額の算定方法

- ・減価償却費相当額の算定方法 リ - ス期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
- ・利息相当額の算定方法 リ - ス料総額とリ - ス物件の取得価額相当額の差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっている。

貸主側

(1) リ - ス物件の取得価額、減価償却累計額及び中間期(当期)末残高

| | 前年中間期 | 当 中 間 期 | 前 期 |
|------------------|---------|---------|---------|
| 器 具 備 品 | | | |
| 取得価額 | 195 百万円 | 189 百万円 | 188 百万円 |
| 減価償却累計額 | 157 百万円 | 162 百万円 | 157 百万円 |
| 中間期(当期)末残高 | 38 百万円 | 26 百万円 | 31 百万円 |
| 車 両 運 搬 具 | | | |
| 取得価額 | 519 百万円 | 243 百万円 | 309 百万円 |
| 減価償却累計額 | 321 百万円 | 165 百万円 | 204 百万円 |
| 中間期(当期)末残高 | 198 百万円 | 78 百万円 | 105 百万円 |
| 合 計 | | | |
| 取得価額 | 715 百万円 | 432 百万円 | 498 百万円 |
| 減価償却累計額 | 478 百万円 | 327 百万円 | 361 百万円 |
| 中間期(当期)末残高 | 237 百万円 | 105 百万円 | 136 百万円 |

(2) 未経過 - 送料中間期(当期)未残高相当額

| | 前年中間期 | 当 中 間 期 | 前 期 |
|-------|---------|---------|---------|
| 1 年 内 | 97 百万円 | 51 百万円 | 59 百万円 |
| 1 年 超 | 152 百万円 | 67 百万円 | 88 百万円 |
| 計 | 249 百万円 | 118 百万円 | 147 百万円 |

(3) 中間期(当期)受取り - 送料、減価償却費及び受取利息相当額

| | 前年中間期 | 当 中 間 期 | 前 期 |
|-----------|---------|---------|---------|
| 受取り - 送料 | 108 百万円 | 52 百万円 | 183 百万円 |
| 減 価 償 却 費 | 54 百万円 | 28 百万円 | 97 百万円 |
| 受取利息相当額 | 13 百万円 | 6 百万円 | 22 百万円 |

(4) 利息相当額の算定方法

リ - 送料総額とリ - ス物件の取得価額相当額の差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっている。

4. 有価証券の時価等

| 種 類 | 前 年 中 間 期 (平成11年8月31日現在) | | | 当 中 間 期 (平成12年8月31日現在) | | | 前 期 (平成12年2月29日現在) | | |
|------------------|-----------------------------|-----|------------|---------------------------|-----|------------|-----------------------|-----|------------|
| | 中間貸借 対照表計上額 | 時 価 | 評 価 損 益 | 中間貸借 対照表計上額 | 時 価 | 評 価 損 益 | 貸借対照表 計上額 | 時 価 | 評 価 損 益 |
| 1.流動資産に 属するもの | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 株 式 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 債 券 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| その他 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 小 計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2.固定資産に 属するもの | | | | | | | | | |
| 株 式 | 126 | 204 | 77 | 126 | 159 | 32 | 126 | 162 | 35 |
| 債 券 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| その他 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 小 計 | 126 | 204 | 77 | 126 | 159 | 32 | 126 | 162 | 35 |
| 合 計 | 127 | 205 | 77 | 127 | 159 | 32 | 127 | 162 | 35 |

(注) 1. 時価等の算定方法

上 場 有 価 証 券 主に、東京証券取引所の最終価格によっております。

2. 流動資産に属する株式はすべて自己株式であります。

3. 開示対象から除いた有価証券の中間貸借対照表計上額

| | 前年中間期 | 当 中 間 期 | 前 期 |
|------------------------------------|---------------------|---------------------|---------------------|
| 固定資産に属するもの | | | |
| 店頭売買株式を除く 非 上 場 株 式 (うち関係会社) | 150 百万円 (50 百万円) | 152 百万円 (50 百万円) | 150 百万円 (50 百万円) |

5.デリバティブ取引関係

デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益

金利関連

(単位：百万円)

| 区分 | 種類 | 前中間期(平成11年8月31日現在) | | | | 当中間期(平成12年8月31日現在) | | | |
|------------------------|-----------|--------------------|-----------|-----|----------|--------------------|-----------|-----|----------|
| | | 契約額等 | うち 1年超 | 時価 | 評価 損益 | 契約額等 | うち 1年超 | 時価 | 評価 損益 |
| | | | | | | | | | |
| 市場 取 引 以 外 | 金利スワップ取引 | | | | | | | | |
| | 受取変動・支払固定 | 15,084 | 11,966 | 307 | 307 | 17,966 | 14,426 | 297 | 297 |
| | 受取変動・支払変動 | 3,833 | 3,500 | 54 | 54 | 3,500 | 3,167 | 35 | 35 |
| 合計 | | 18,917 | 15,466 | 361 | 361 | 21,466 | 17,593 | 332 | 332 |

| 区分 | 種類 | 前 期(平成12年2月29日現在) | | | |
|------------------------|-----------|-------------------|-----------|-----|------------|
| | | 契約額等 | うち 1年超 | 時 価 | 評 価 損 益 |
| | | | | | |
| 市場 取 引 以 外 | 金利スワップ取引 | | | | |
| | 受取変動・支払固定 | 15,095 | 12,288 | 345 | 345 |
| | 受取変動・支払変動 | 3,666 | 3,333 | 47 | 47 |
| 合計 | | 18,761 | 15,621 | 392 | 392 |

(注)時価はデリバティブ取引に係る契約を約定した金融機関等から提示された価格等に基づき算定しております。